

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第3学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	3年	A(2)イ 加法, 減法の計算の確実な習得	4位数－3位数の繰り下がりのあるひき算が計算できること。			○		○	
②		(2)		数と計算	3年	A(3)ア 乗法の計算の仕方	3位数×1位数のかけ算が計算できること。			○		○	
③		(3)		数と計算	3年	A(4)ウ 除法の計算	かけ算九九を1回用いて商を求める余りのあるわり算が計算できること。			○		○	
④	2	(1)		数と計算	3年	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	多面的な見方を通して, 数の大きさについての感覚を豊かにすること。				○	○	
⑤		(2)		数と計算	3年	A(4)ア 除法が用いられる場合とその意味	わり算では, わる数より余りが小さくなることを理解していること。				○	○	
⑥		(3)		数と計算	3年	A(4)イ 除法と乗法, 減法の関係	かけ算とわり算の相互関係から, 計算の結果を確かめる方法が分かること。				○	○	
⑦	3	(1)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	球を切った切り口の形や大きさを理解していること。				○	○	
⑧		(2)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	球がちょうど入る箱のたてと横の長さを, 球の半径から考えることができること。		○				○
⑨	4	(1)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面に対応させながら, 図に表された数量の関係を理解していること。				○	○	
⑩		(2)		数と計算	3年	A(3)イ 乗法の計算が確実にでき, 用いること	2位数×1位数のかけ算を用いて計算ができること。			○		○	
⑪	5	(1)		図形	2年	C(1)イ 正方形, 長方形と直角三角形	指定された形に正方形, 長方形, 直角三角形のしきつめ方を考えることができること。		○				○
⑫		(2)		図形	2年	C(1)イ 正方形, 長方形と直角三角形	直角三角形を組み合わせて, 図形を構成しようとしていること。	○					○
⑬	6	(1)		量と測定	3年	B(1)ア 長さの単位	長さの単位を換算し, 必要な長さを求めることができること。			○		○	
⑭		(2)		量と測定	3年	B(1)ア 長さの単位	与えられた長さから, 必要な長さを求める方法を考えることができること。		○				○
⑮	7	(1)		図形	2年	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な面について, 適切に選び方を考えることができること。		○				○
⑯		(2)		図形	2年	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な棒や粘土玉の数が分かること。				○	○	
⑰	8	(1)		量と測定	3年	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。			○		○	
⑱		(2)		量と測定	3年	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時間を求める方法を考えることができること。		○				○
⑲	9	(1)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	乗法に関して成り立つ性質について, 図と式を関連付けて求めようとしていること。	○					○
⑳		(2)		数と計算	3年	A(3)ウ 乗法に関して成り立つ性質	乗法の分配法則を利用して, 乗法九九の計算から2位数×1位数の計算を考えることができること。		○				○

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。